

あなたが望む製品表示

問 1 4 スプレー型殺虫剤全般で資料②の誤使用による健康被害事故を防ぐためには、どのような内容・方法の項目の記載や表記の工夫等があればよいと考えますか。当てはまる番号に○をしてください（複数回答可）。

- | | |
|------|-------------------------------------|
| 記載内容 | 1 使用上の注意を具体的に記載する |
| | 2 使用方法を具体的に記載する |
| | 3 成分を記載する |
| | 4 含有量を記載する |
| | 5 製品の特徴を具体的に記載する |
| | 6 応急処置を箇条書きに記載する |
| | 7 健康被害事故が起きた場合の対応部署（お客様相談室）の記載をする |
| | 8 健康被害事故が起きた場合の対応機関（中毒 110 番）の記載をする |
| | 9 健康被害事故の事例を記載する |
| | 10 健康被害事故の症状を記載する |
| | 11 健康被害事故の応急処置を記載する |
| | 12 製品の毒性の強さを記載する |
| | 13 保管方法を記載する |
| 記載方法 | 14 文字を大きくする |
| | 15 色文字を使用する |
| | 16 絵・図などを使用する |
| | 17 記載場所を目に付きやすくする |
| | 18 取り扱い説明書を別途添付する |
| その他 | 19 形状等の製品改良をする |
| | 20 成分・組成含有量等の工夫をする |
| | 21 消費者の意識を改善させる努力をする（教育） |
| | 22 メーカーが宣伝する際、危険性についても言及する |

上記項目に当てはまらない場合は以下に記載してください。

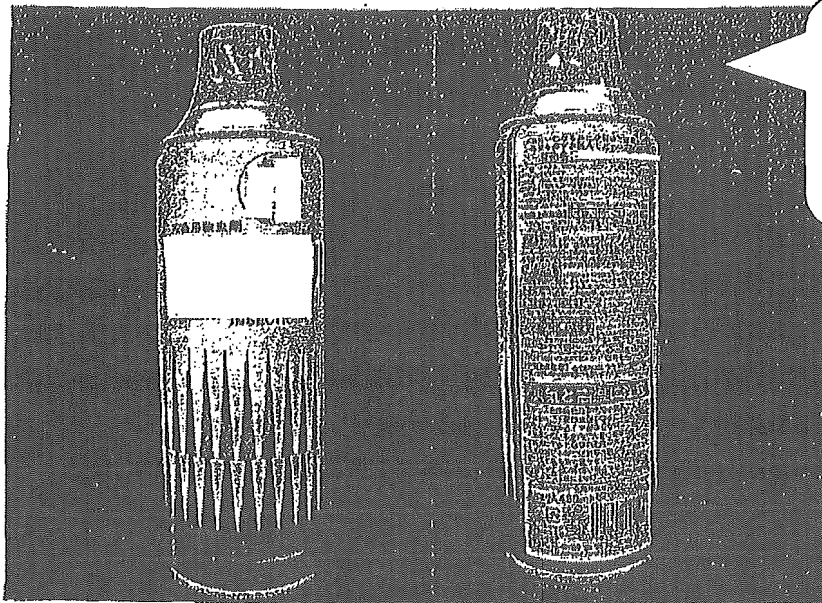
.....
.....
.....

問 1 5 これからスプレー型殺虫剤を購入するとした場合、製品選びで製品表示のどの項目を参考にしますか。参考にする項目の番号に○をしてください。その他にありましたら（ ）に記載してください（複数回答可）。

- | | | | |
|----------|----------|---------|----------|
| 1 品名 | 2 効能 | 3 使用法 | 4 有効成分 |
| 5 使用上の注意 | 6 廃棄上の注意 | 7 メーカー名 | 8 その他（ ） |

ご協力いただきましてありがとうございました。

資料①- 1 スプレー型殺虫剤の写真



記載内容を
資料①-2
(次ページ)に
拡大しました。

資料②

スプレー型殺虫剤の誤使用による健康被害に関する情報

日本中毒情報センターにスプレー型殺虫剤に関する問い合わせは 146 件 (2001 年) ありました。

下記は日本中毒情報センターに問い合わせがあった誤使用 (本来の使用方法以外の使用) による中毒事故の主な状況です。

	状 況	症 状
1	職場のトイレで殺虫剤をスプレーした。3分くらい後にトイレに入った。	気持ちが悪い
2	狭い部屋で換気せずに 10 秒以上スプレーした。	気持ちが悪い、頭痛
3	庭で虫を袋に入れ、マスクをしないで大量にスプレーした。	頭痛、食欲不振
4	車に虫が発生したので、500mL の缶の半量をスプレーした。1 時間位換気をしてから車に乗った。	息苦しい、目がしばしばする、喉がつかえる
5	パンにハエが止まっていたので殺虫剤を大量に使用した。袋が開いていたので、パンにかかったかもしれない。そのパンを子供が食べた。	なし
6	畳に刺す殺虫剤の針を指に刺してしまった。	痛み
7	廃棄しようと缶に穴を開けたら、くるくる勢いよく回って母親と子供の目に薬液とガスが入った。	目に刺激
8	散布中に風下になって、吸い込んでしまった。	頭痛

資料①-2 スプレー型殺虫剤の製品表示

【効能】ハ成虫、カ成虫、ゴキブリ、ミ、ナキムシ、イグモの駆除に効果があります

【使用法】天面にかぶせた円形のキャップをはずして、噴射バルブのボタンを押すと殺虫液が噴射されます。

室内のハ成虫、カ成虫には閉切って6畳当たり約5秒間、ゴキブリ、ミ、ナキムシ、イグモには直接噴射してください。

【有効成分】ピレスロイド (d-T80-7カリスリ, d-T80-1スマトリ)

【使用上の注意】

してはいけないこと

- (1)人体に向かって噴射しないでください。又、噴射気体を直接吸入しないでください。
- (2)投げたり、落としたりしないでください。

相談すること

- (1)万一、身体に異常を来した場合や、誤って薬剤を飲み込んだ場合は、直ちに使用を中止し、出来るだけ本品を持って本剤がピレスロイド系の殺虫剤であることを医師に告げて治療を受けてください。
- (2)万一、誤って薬剤が眼に入った場合は、直ちに水でよく洗い、異常があれば、眼科医の手当てを受けてください。

その他の注意

- (1)定められた使用法を必ず守ってください。
- (2)皮膚、飲食物、食器、おもちゃ、ペット類(観賞魚、小鳥など)、植物、肥料にはかからないようにしてください。
又、家具、建具などに直接噴射しないでください。
- (3)噴射中、噴射する人以外の入室を避け、噴射後室内の空気を外気と交換した後入室してください。
- (4)皮膚についた時は石鹸と水でよく洗ってください。
- (5)本剤の使用に際しては、室内に湯沸器やタバコ等の火気のないことを確認してください。
- (6)規定時間(秒)以上噴射しないでください。

保管及び取扱上の注意

- (1)小児の手の届かない場所に保管してください。
- (2)火気をさけ、なるべく冷所で保管してください。
- (3)水回りや湿気の多いところに置くと、缶が錆びて破裂する危険があるので置かないでください。
- (4)直射日光のあたる所、夏場の車内、ファンヒーターなどの暖房器具や加熱源の周囲は温度が上がり破裂する危険があるので置かないでください。

【廃棄上の注意】

捨てる際には、火気のない屋外で噴射音が消えるまでボタンを押しガスを抜いて燃えないごみとして捨ててください。

火気と高温に注意

高圧ガスを使用した可燃性の製品であり、危険なため、下記の注意を守る事。

- (1)炎や火気の近くで使用しないこと。
- (2)火気を使用している室内で大量に使用しない事。
- (3)高温にすると破裂の危険があるため、直射日光の当たる所に置かないこと。
- (4)火の中に入れてはいけないこと。
- (5)使い切って捨てること。

高圧ガス：LPG、DME 第三種石油類 180ml 危険等級Ⅲ 知シ(火気厳禁)

医薬部外品 450ml メーカー名 住所 電話番号

*斜体の文字：実際の製品表示に赤字で記載されている文字

資料 3 - 3

問 8 この製品には、取扱説明書とシールが添付されており、内袋にも説明が記載されています。誤使用による健康被害事故防止に役立つと考えますか。番号に○をしてください。

- | | | |
|----------|-------|---------|
| 取扱説明書の添付 | 1 役立つ | 2 役立たない |
| シールの添付 | 1 役立つ | 2 役立たない |
| 内袋の記載 | 1 役立つ | 2 役立たない |

問 9 この製品は、薬剤の剤形は錠剤であり、内袋に入っています。誤使用による健康被害事故防止に役立つと考えますか。番号に○をしてください。

- | | | |
|-----------|-------|---------|
| 薬剤の剤形（錠剤） | 1 役立つ | 2 役立たない |
| 包装形態 | 1 役立つ | 2 役立たない |

問 10 この製品に、健康被害事故の事例の記載があると誤使用による健康被害事故防止に役立つと考えますか。番号に○をしてください。

- | | |
|-------|---------|
| 1 役立つ | 2 役立たない |
|-------|---------|

問 11 この製品に、健康被害事故が起きた場合の症状の記載があると誤使用による健康被害事故防止に役立つと考えますか。番号に○をしてください。

- | | |
|-------|---------|
| 1 役立つ | 2 役立たない |
|-------|---------|

問 12 この製品の製品表示で改善してほしい点がありましたら記載してください。

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

問 13 (財) 日本中毒情報センターは、化学物質や動植物の成分によって起こる急性中毒について、その治療に必要な情報の収集と整備ならびに問い合わせに対する情報提供などを行っている機関です。

ポット洗浄剤の健康被害事故が起きた場合の対応機関として、日本中毒情報センターの電話番号の記載はあった方がよいと考えますか。番号に○をしてください。

- | | |
|------|-------|
| 1 はい | 2 いいえ |
|------|-------|

資料 3 - 4

あなたが望む製品表示

問 1 4 ポット洗浄剤全般で資料②の誤使用による健康被害事故を防ぐためには、どのような内容・方法の項目の記載や表記の工夫等があればよいと考えますか。当てはまる番号に○をしてください（複数回答可）。

- 記載内容
- 1 使用上の注意を具体的に記載する
 - 2 使用方法を具体的に記載する
 - 3 成分を記載する
 - 4 含有量を記載する
 - 5 液性（pH）を記載する
 - 6 製品の特徴を具体的に記載する
 - 7 応急処置を箇条書きに記載する
 - 8 健康被害事故が起きた場合の対応部署（お客様相談室）の記載をする
 - 9 健康被害事故が起きた場合の対応機関（中毒 110 番）の記載をする
 - 10 健康被害事故の事例を記載する
 - 11 健康被害事故の症状を記載する
 - 12 健康被害事故の応急処置を記載する
 - 13 製品の毒性の強さを記載する
 - 14 保管方法を記載する
- 記載方法
- 15 文字を大きくする
 - 16 色文字を使用する
 - 17 絵・図などを使用する
 - 18 記載場所を目に付きやすくする
 - 19 取り扱い説明書を別途添付する
- その他
- 20 使用中であることを周知させる方法（シールなど）を取り入れる
 - 21 形状等の製品改良をする
 - 22 成分・組成含有量等の工夫をする
 - 23 消費者の意識を改善させる努力をする（教育）
 - 24 メーカーが宣伝する際、危険性についても言及する

上記項目に当てはまらない場合は以下に記載してください

問 1 5 これからポット洗浄剤を購入するとした場合、製品選びで製品表示のどの項目を参考にしますか。参考にする項目の番号に○をしてください。その他にありましたら（ ）に記載してください（複数回答可）。

- | | | | | |
|-----------|-------------|----------|----------|--------|
| 1 品名 | 2 成分 | 3 液性 | 4 使用上の注意 | 5 応急処置 |
| 6 メーカー名 | 7 特徴 | 8 警告 | 9 使用方法 | 10 用途 |
| 11 シールの添付 | 12 取扱説明書の添付 | 13 内袋の説明 | 14 その他（ | ） |

ご協力いただきましてありがとうございました。

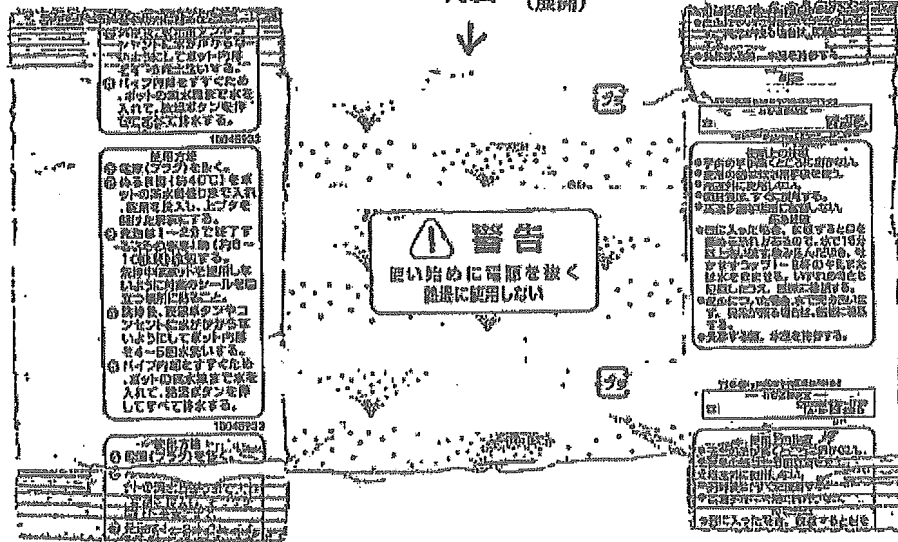
資料①-2

シール、内袋 (展開) (実物大)

シール →



内袋 (展開)



資料 3 - 8

資料②

[ポット洗浄剤の誤使用による健康被害に関する情報]

日本中毒情報センターにポット洗浄剤に関する問い合わせは 76 件（2002 年）ありました。下記は日本中毒情報センターに問い合わせがあった誤使用（本来の使用方法以外の使用）による中毒事故の主な状況です。

	状 況	症 状
1	妻がポットを洗浄していた。夫が気づかずそのお湯でお茶をいれて飲んだ。少し臭いがして気づいた。	なし
2	ヘルパーが昨日ポットを洗浄したまま帰宅。知らずにポットのお湯でお茶を飲んだ。	頭痛
3	家族がポット洗浄剤でポットの洗浄を行っていた。家族に洗浄中であることを伝えていなかったため、知らずにそのお湯でお茶をいれて飲んだ。	なし
4	ポット洗浄中が入っていたポットのお湯でプリンを作って食べた。	嘔吐、下痢
5	ポット洗浄中の個別包装の袋を開けた時に、スッと吸ってしまった。	喉の不快感、イガイガがある。

表1 スプレー型殺虫剤

購入時、製品表示を読みますか

	人数	(%)
読む	58	(76.3%)
読まない	18	(23.7%)
合計	76	(100.0%)

表2 スプレー型殺虫剤

使用時、製品表示の注目する項目

	人数 ^{※1}	(%) ^{※2}
効能	51	(67.1%)
使用法	51	(67.1%)
使用上の注意	47	(61.8%)
製品名	25	(32.9%)
有効成分	24	(31.6%)
廃棄上の注意	23	(30.3%)
メーカー名	10	(13.2%)
その他	1	(1.3%)

※1使用者76名、複数回答

※2使用者76名中に占める割合(%)

表3 スプレー型殺虫剤

購入時、製品表示の参考にする項目

	人数 ^{※1}	(%) ^{※2}
効能	62	(77.5%)
使用法	51	(63.8%)
使用上の注意	45	(56.3%)
有効成分	24	(30.0%)
廃棄上の注意	18	(22.5%)
メーカー名	17	(21.3%)
製品名	14	(17.5%)
その他	3	(3.8%)

※1回答者80名、複数回答

※2回答者80名中に占める割合(%)

表4 スプレー型殺虫剤(提示した製品)

現在の製品表示で誤使用による事故防止は可能か

	人数	(%)
可能である	26	(32.5%)
可能でない	47	(58.8%)
無回答	7	(8.8%)
合計	80	(100.0%)

表5 スプレー型殺虫剤(提示した製品)

健康被害事故防止に役立つ項目

項目	役立つ		役立つしない	
	人数 ^{※1}	(%) ^{※2}	人数 ^{※1}	(%) ^{※2}
使用上の注意(してはいけないこと)	69	(86.3%)	2	(2.5%)
使用上の注意(その他の注意)	68	(85.0%)	3	(3.8%)
使用上の注意(保管・取扱上の注意)	68	(85.0%)	4	(5.0%)
使用法	67	(83.4%)	5	(6.3%)
廃棄上の注意	65	(81.3%)	6	(7.5%)
使用上の注意(相談すること)	64	(80.0%)	8	(10.0%)
効能	54	(67.5%)	16	(20.0%)
販売名	34	(42.5%)	30	(37.5%)
メーカー名	30	(37.5%)	30	(37.5%)

※1 回答者80名、複数回答

※2 回答者80名中に占める割合(%)

表6 スプレー型殺虫剤(提示した製品)

健康被害事故防止対策として役立つ項目

項目	役立つ		役立つしない	
	人数 ^{※1}	(%) ^{※2}	人数 ^{※1}	(%) ^{※2}
JPIC(健康被害事故が起きた場合の対応機関)の連絡先の記載	71	(88.8%)	7	(8.8%)
健康被害事故の症状の記載	69	(86.3%)	10	(12.5%)
健康被害事例の記載	64	(80.0%)	14	(17.5%)
マスク着用	49	(61.3%)	30	(37.5%)
手袋着用	34	(42.5%)	45	(56.3%)

※1 回答者80名、複数回答

※2 回答者80名中に占める割合(%)

表7 スプレー型殺虫剤(提示した製品)

製品表示の不適切・不十分な項目
記載内容

項目	言葉				説明				記載			
	適切		不適切		十分		不十分		具体的		具体的にない	
	人数※1	(%)※2	人数※1	(%)※2	人数※1	(%)※2	人数※1	(%)※2	人数※1	(%)※2	人数※1	(%)※2
販売名	47	(58.8)	8	(10.0)								
効能	65	(81.3)	2	(2.5)	57	(71.3)	8	(10.0)	59	(73.8)	6	(7.5)
使用方法	51	(63.8)	16	(20.0)	39	(48.8)	27	(33.8)	45	(56.3)	20	(25.0)
使用上の注意(してはいけない事)	53	(66.3)	15	(18.8)	38	(47.5)	30	(37.5)	43	(53.8)	26	(32.5)
使用上の注意(相談する事)	53	(66.3)	13	(16.3)	45	(56.3)	20	(25.0)	54	(67.5)	13	(16.3)
使用上の注意(その他の注意)	57	(71.3)	10	(12.5)	44	(55.0)	22	(27.5)	49	(61.3)	19	(23.8)
使用上の注意(保管・取扱上の注意)	60	(75.0)	6	(7.5)	51	(63.8)	15	(18.8)	57	(71.3)	11	(13.8)
廃棄上の注意	52	(65.0)	12	(15.0)	45	(56.3)	19	(23.8)	54	(67.5)	12	(15.0)
メーカー名												

記載方法

項目	文字				絵・図				記載場所			
	適切		不適切		適切		不適切		適切		不適切	
	人数※1	(%)※2	人数※1	(%)※2	人数※1	(%)※2	人数※1	(%)※2	人数※1	(%)※2	人数※1	(%)※2
販売名	47	(58.8)	6	(7.5)					48	(60.0)	3	(3.8)
効能	41	(51.3)	24	(30.0)	38	(47.5)	15	(18.8)	58	(72.5)	5	(6.3)
使用方法	34	(42.5)	32	(40.0)	30	(37.5)	25	(31.3)	55	(68.8)	8	(10.0)
使用上の注意(してはいけない事)	39	(48.8)	29	(36.3)	30	(37.5)	26	(32.5)	57	(71.3)	9	(11.3)
使用上の注意(相談する事)	41	(51.3)	24	(30.0)	34	(42.5)	19	(23.8)	57	(71.3)	7	(8.8)
使用上の注意(その他の注意)	39	(48.8)	24	(30.0)	34	(42.5)	19	(23.8)	56	(70.0)	8	(10.0)
使用上の注意(保管・取扱上の注意)	43	(53.8)	21	(26.3)	36	(45.0)	20	(25.0)	56	(70.0)	8	(10.0)
廃棄上の注意	43	(53.8)	19	(23.8)	37	(46.3)	14	(17.5)	55	(68.8)	6	(7.5)
メーカー名	44	(55.0)	6	(7.5)					47	(58.8)	2	(2.5)

※1 回答者30名、複数回答

※2 回答者30名中に占める割合(%)

表8 スプレー型殺虫剤(提示した製品)

表示の改善点

内容	人数 [※]
絵・図を使用し、子供・高齢者・外国人などでもわかりやすい表示にする	14
文字を大きくする	11
「使用上の注意」を具体的に記載する	10
「使用方法」を具体的に記載する	5
JPIC(健康被害事故が起きた場合の対応機関)の連絡先の記載	3
「廃棄上の注意」で使用後の容器をメーカーが引き取る	2
「火気と高温に注意」をもっと目立つようにする	2
「効能」を具体的に記載する	2
記載場所を表にする	2
製品の毒性について具体的に記載する	1
健康被害事故に関する項目を設ける	1
消費者の教育を行う	1
メーカーのマークをもっと小さくする	1
色文字を使用する	1
読む必要性を感じる表示にする	1
メーカーへの連絡が常にできる状態にしておく	1

※アンケート回答者80名中43名が回答、複数回答

表9 スプレー型殺虫剤

製品表示に必要と考える項目

	内容	人数※	(%)
記載内容	JPIC(健康被害事故が起きた場合の対応機関)の連絡先の記載	58	(72.5)
	使用上の注意を具体的に記載する	52	(65.0)
	使用方法を具体的に記載する	51	(63.8)
	応急処置を箇条書きに記載する	51	(63.8)
	健康被害事故が起きた場合の対応部署(お客様相談室)の記載をする	50	(62.5)
	健康被害事故の応急処置を記載する	35	(43.8)
	保管方法を記載する	35	(43.8)
	製品の毒性の強さを記載する	31	(38.8)
	健康被害事故の症状を記載する	29	(36.3)
	成分を記載する	20	(25.0)
	製品の特徴を具体的に記載する	19	(23.8)
	健康被害事故の事例を記載する	17	(21.3)
	含有量を記載する	15	(18.8)
	記載方法	文字を大きくする	54
絵・図などを使用する		51	(63.8)
色文字を使用する		37	(46.3)
記載場所を目につきやすくする		34	(42.5)
取扱説明書を別途添付する		24	(30.0)
その他	メーカーが宣伝する際、危険性についても言及する	54	(67.5)
	消費者の意識を改善させる努力をする(教育)	32	(40.0)
	成分・組成含有量等の工夫をする	10	(12.5)
	形状等の製品改良をする	9	(11.3)

※回答80名中、複数回答

表10 ポット洗浄剤

購入時、製品表示を読みますか

	人数	(%)
読む	43	(97.7%)
読まない	1	(2.3%)
合計	44	(100.0%)

表11 ポット洗浄剤

使用時、製品表示の注目する項目

	人数 ^{※1}	(%) ^{※2}
使用方法	39	(88.6%)
使用上の注意	38	(86.4%)
成分	27	(61.4%)
用途	21	(47.7%)
警告	20	(45.5%)
品名	16	(36.4%)
液性	10	(22.7%)
応急処置	8	(18.2%)
特徴	8	(18.2%)
メーカー名	5	(11.3%)
その他	0	(0%)

※1使用者44名、複数回答

※2使用者44名中に占める割合(%)

表12 ポット洗浄剤

購入時、製品表示の参考にする項目

	人数 ^{※1}	(%) ^{※2}
使用方法	46	(63.0%)
使用上の注意	30	(41.1%)
シールの添付	30	(41.1%)
特徴	29	(39.7%)
成分	27	(37.0%)
警告	24	(32.9%)
用途	22	(30.1%)
応急処置	18	(24.7%)
取扱説明書の添付	14	(19.2%)
メーカー名	13	(17.8%)
液性	11	(15.1%)
品名	10	(13.7%)
内袋の説明	5	(6.8%)
その他	7	(9.6%)

※1回答者73名、複数回答

※2回答者73名中に占める割合(%)

表13 ポット洗浄剤(提示した製品)

現在の製品表示で誤使用による事故防止は可能か

	人数	(%)
可能である	30	(41.1%)
可能でない	32	(43.8%)
無回答	11	(15.1%)
合計	73	(100.0%)

表14 ポット洗浄剤(提示した製品)

健康被害事故防止に役立つ項目

項目	役立つ		役立つしない	
	人数 ^{※1}	(%) ^{※2}	人数 ^{※1}	(%) ^{※2}
警告	60	(82.2%)	11	(15.1%)
使用方法	59	(80.8%)	9	(12.3%)
応急処置	57	(78.1%)	11	(15.1%)
お客様相談室の電話番号	57	(78.1%)	14	(19.2%)
使用上の注意	54	(74.0%)	15	(20.5%)
用途	43	(58.9%)	22	(30.1%)
液性	35	(47.9%)	26	(35.6%)
成分	34	(46.6%)	31	(42.5%)
特徴	30	(41.1%)	36	(49.3%)
品名	27	(37.0%)	36	(49.3%)
メーカー名	24	(32.9%)	38	(52.1%)

※1 回答者73名、複数回答

※2 回答者73名中に占める割合(%)

表15 ポット洗浄剤(提示した製品)

健康被害事故防止対策として役立つ項目

項目	役立つ		役立つしない	
	人数 ^{※1}	(%) ^{※2}	人数 ^{※1}	(%) ^{※2}
シールの添付	70	(95.9%)	2	(2.7%)
JPIC(健康被害事故が起きた場合の対応機関)の連絡先の記載	66	(90.4%)	7	(9.6%)
取扱説明書	65	(89.0%)	6	(8.2%)
健康被害事例の記載	61	(83.6%)	11	(15.1%)
健康被害事故の症状の記載	59	(80.8%)	14	(19.2%)
内袋	56	(76.7%)	15	(20.5%)
包装形態	46	(63.0%)	18	(24.7%)
薬剤の剤形	45	(61.6%)	19	(26.0%)

※1 回答者73名、複数回答

※2 回答者73名中に占める割合(%)